

# フランス花留学(フラワーショップ研修)

フラワーアレンジメントの本場フランスに留学し、プロの技を学びましょう。フランス花研修生随時募集中。

- フランスの花業界をリードするフローリストの協力の元で企画された、一流のフローリストになるための研修プログラムです。
- 著名なフローリストを数多く輩出するパリ(または地方都市)で修行し、フランスのフラワーアレンジメントの真髄を学びましょう!
- フランスに流れる歴史と文化を学ぶ本格的なプロの花研修コースです。

<b>参加条件</b>	① 年齢:20 歳以上 ② ビザ:3ヶ月以上のコースは WH ビザを取得できる方(29 歳までに要申請)。 ③ 研修開始時点で中級下以上のフランス語の語学力。レベルに応じて、フランス語の語学研修を受講します。 ④ お花に関する勉強またはお花屋さんでの職務経験のある方。
<b>研修先(一例)</b>	パリ市内・郊外または地方都市のフラワーショップを研修先としてご紹介。 *Sebastien Mengozzi *Varda *Hysope & cie *Stephane Chapelle *Vertumne *Odolantes *Un jour de fleurs *Baptiste *Ryu KUBOTA *Pascal Mutel *Atlier Floral Odeon *Floraison *Monceau Fleurs *Eric Chauvin *Rosa Unica *Floranges

※ 上記のいずれのショップも花に携わる方々にとっては憧れのフローリストで、お花の雑誌でパリ特集を組めば必ず取り上げられる超有名店ですが、募集枠とシーズンにより採用状況は異なります。

※ 研修先の決定は履歴書を提出し、最終的に現地コーディネーターに一任するものとしますので、他のショップの可能性もあり、事前の確約はできません。



<b>語学研修</b>	オンライン講座をご紹介します(入学免除・受講料割引)。また、フランスでの語学研修を手配します。						
<b>研修条件</b>	研修時間:週35~39時間(休日は研修先により異なる) *12週間以上は複数の研修先の可能性があります。						
	<b>手当</b>		<b>住まい</b>		<b>食事</b>		
パリ市内・近郊 地方	ビジター:基本的に無給 WHビザ:月€577程度の手当(24週間以上)		ホームステイ(個室・朝食、自炊可) ゲストハウス/アパート		基本的になし		
<b>プログラム費用</b>	8 週間	12 週間	16 週間	24 週間	32 週間	40 週間	48 週間
<b>ビジター(観光)</b>	¥260,000	¥320,000					
<b>WHビザ</b>			¥360,000	¥440,000	¥500,000	¥560,000	¥620,000

<b>費用に含まれるもの</b>	<b>費用に含まれないもの</b>
① 手続き料/仏書類作成サポート ② ビザ申請書類作成代行 ③ 出発前オリエンテーション ④ 登録料 ⑤ 研修先手配料 ⑥ 研修協定書発行 ⑦ 現地コーディネーターによる研修期間中のサポート	① 航空券代 ② 海外旅行保険料:原則当センターにて加入 ③ ビザ申請諸費用:健康診断書 ④ 現地移動交通費 ⑤ 住居費(パリ):手配料¥20,000 ⑥ ホームステイ代4週間€840/ゲストハウス(トミトリー)月€600 ⑦ オンライン・フランス語講座/語学研修費用(オプション)

<b>手続きの流れ</b>	1. 応募書類(応募用履歴書)の提出:出発予定の6ヶ月前までにご応募下さい。 2. 書類審査合格⇒正式申込み:①参加申込書の提出 ②デポジット(50%)のお支払い ③応募用履歴書 3. 研修先の決定:基本的に渡航前に最初の研修先は決定します。 4. プログラム費用残金のお支払い⇒研修協定書の発行 5. 航空券及び海外旅行保険の手配⇒WHビザ申請 6. 出発前オリエンテーション⇒ご出発 7. 語学研修開始⇒語学研修終了⇒研修地へ移動⇒住まいへ入居 8. フラワーショップ研修開始!
---------------	--

## パリ長期花研修体験談

研修先:セバスチャン・マンゴジ 研修期間:2008年2月01日~2008年7月31日

この研修先を選んだ理由は、雑誌を見てパリの花屋で技術的なものや彼のスタイルなど、自分の求めている店だったからです。雑誌にはパリの花屋がかなり誇張されて書かれていて、パリに来てがっかりした花屋も多かったが、セバスチャンだけは本物だと思いました。研修内容は花束・アレンジの製作・水揚げ・花の手入れ・器洗い・接客・店番などで、日本の花屋と同じように仕事をさせてもらえました。

今回の研修についての感想は、研修中はお給料が出ないが、その分時々本人から教えてもらえ、非常に有意義な経験をさせて頂きました。セバスチャンは作るものに妥協がなく、プロとしての厳しいところもあるが、仕事ができる人に対しては認めてくれます。

将来の目標は日本で花屋を持ちたいと思います。人に教えるのも好きなので、レッスンなども行っていきたいです。フランス語を活かせるように、フランス人フローリストとも交流を持ち続けていきたいです。